

## 原料費調整制度による適用ガス料金の調整について (平成26年2月検針分)

来年2月検針分に適用するガス1m<sup>3</sup>当たりの単位料金(従量料金)は、  
来年1月検針分に適用の料金に比べ0.26円(税込)の値上がりとなります。

この結果、当社における標準的なご家庭(1カ月33m<sup>3</sup>ご使用)のガス  
料金は6053円(税込)となります。

京葉ガスは、原料費調整制度により毎月、ガス1m<sup>3</sup>当たりの単位料金を調整します。

調整は、3～5カ月前まで(中2カ月)の3カ月平均の原料価格変動額に応じて行うも  
ので今回、来年2月検針分の単位料金が、9～11月の平均原料価格に基づき決定しました。

来年1月検針分に適用の8～10月の平均原料価格6万1660円/ト against 対し、来年2月検針  
分に適用の9～11月の平均原料価格は6万1980円/ト となりました。

この結果、来年2月検針分のガス料金は、来年1月検針分に比べ1m<sup>3</sup>当たりプラス0.26  
円(税込)の調整となり、当社における標準的なご家庭(1カ月33m<sup>3</sup>ご使用)では9円(税  
込)値上がりし6053円(税込)となります。

### 標準家庭における影響(税込)

1カ月の ご使用量	平成26年2月検針分の料金 (今回発表)	平成26年1月検針分の料金	影響額
33m <sup>3</sup> (45MJ/m <sup>3</sup> )	1カ月 6053円	1カ月 6044円	+9円

□ 標準家庭の1カ月のご使用量(33m<sup>3</sup>)は家庭用の平均値です。



## 1. 原料費調整制度の概要

毎月、ガス1 m<sup>3</sup>当たりの単位料金（従量料金）を調整します。

基本的な仕組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基準平均原料価格と平均原料価格の差額(原料価格変動額)により毎月、ガス1 m<sup>3</sup>当たりの単位料金を調整します。</li> <li>・ 平均原料価格は、適用月の3～5カ月前まで(中2カ月)の3カ月平均です。</li> <li>・ 次式により算定された調整額を単位料金に反映します。 「0.082円/m<sup>3</sup> × 原料価格変動額/100円 × (1+消費税率)」</li> </ul>
基準平均原料価格	5万1930円/ト <sub>ン</sub> ※平成23年7～9月の平均原料価格
調整の上限	平均原料価格が8万3090円/ト <sub>ン</sub> 以上(基準平均原料価格の1.6倍)となる場合、単位料金の調整においては平均原料価格を8万3090円/ト <sub>ン</sub> として算定します。
適用月	<p>1月検針分のガス料金 ← 前年8～10月の平均原料価格を適用</p> <p>2月検針分のガス料金 ← 前年9～11月の平均原料価格を適用</p> <p>3月検針分のガス料金 ← 前年10～12月の平均原料価格を適用</p> <p>4月検針分のガス料金 ← 前年11月～当年1月の平均原料価格を適用</p> <p>5月検針分のガス料金 ← 前年12月～当年2月の平均原料価格を適用</p> <p>6月検針分のガス料金 ← 当年1～3月の平均原料価格を適用</p> <p>7月検針分のガス料金 ← 当年2～4月の平均原料価格を適用</p> <p>8月検針分のガス料金 ← 当年3～5月の平均原料価格を適用</p> <p>9月検針分のガス料金 ← 当年4～6月の平均原料価格を適用</p> <p>10月検針分のガス料金 ← 当年5～7月の平均原料価格を適用</p> <p>11月検針分のガス料金 ← 当年6～8月の平均原料価格を適用</p> <p>12月検針分のガス料金 ← 当年7～9月の平均原料価格を適用</p>

## 2. 適用する「平均原料価格」と「原料価格変動額」「ガス料金の調整額」

		平成26年2月検針分に適用 (今回発表)	平成26年1月検針分に適用	基準
平均原料価格		61,980 円/トン	61,660 円/トン	51,930 円/トン
(内訳)	LNG	78,340 円/トン	78,060 円/トン	66,150 円/トン
	LPG	88,230 円/トン	86,580 円/トン	69,370 円/トン
原料価格変動額 (100円未満切り捨て)		10,000 円/トン	9,700 円/トン	—
ガス料金の調整額 (対基準単位料金)		8.61 円/m <sup>3</sup>	8.35 円/m <sup>3</sup>	—
対1月検針分		0.26 円/m <sup>3</sup>	—	—

□ 平均原料価格は、LNGとLPGの各価格に係数を乗じて算出します。

□ 「平成26年2月検針分に適用の平均原料価格」は平成25年9～11月の平均原料価格、「平成26年1月検針分に適用の平均原料価格」は平成25年8～10月の平均原料価格、「基準平均原料価格」は平成23年7～9月の平均原料価格です。

## 3. 平成26年2月検針分の供給約款料金表(税込)

	1カ月のご使用量	基本料金 (円/月)	単位料金 (円/m <sup>3</sup> )	(参考)1月検針分に 適用の単位料金
料金表A	0m <sup>3</sup> から20m <sup>3</sup> までの場合	778.05	166.36	166.10
料金表B	20m <sup>3</sup> をこえ100m <sup>3</sup> までの場合	1,108.00	149.86	149.60
料金表C	100m <sup>3</sup> をこえ350m <sup>3</sup> までの場合	1,873.00	142.21	141.95
料金表D	350m <sup>3</sup> をこえる場合	6,143.00	130.01	129.75

□ 各月のご使用量に応じて、AからDの各料金が適用されます。

□ 原料費調整制度において基本料金の変更はありません。

□ 1カ月の料金 = 基本料金 + [ 使用量 × 単位料金 ]